

○委託業務の対象設備

付則 1

設置場所	機器名	数量	設備の仕様
県庁	サーバ機(震度)	2	無線室
	サーバ機(L-ADESS)	2	無線室
	拡張シリアル	1	無線室
	ディスプレイ	1	無線室
	モデム	14	無線室
	接点出力装置	1	無線室
	KVM切替機(集合)	1	危機管理防災課
	KVM切替機(分配)	1	無線室
	表示用PC	2	危機管理防災課、危機管理センター
	プリンタ(レーザ)	3	危機管理防災課ほか
	HUB	5	危機管理防災課、無線室ほか
	DSU(県庁)	1	無線室
	UPS	2	危機管理防災課、無線室
	消防庁・気象台向ルータ	2	無線室
佐賀地方気象台	DSU(気象台)	1	佐賀地方気象台
総合試験調整(県庁)	日常監視点検	1式	
	対向試験(市町)	1式	49箇所 年2回
	対向試験(消防庁)	1式	年2回
	対向試験(気象台)	1式	年2回
	総合動作試験	1式	年2回
	障害対応	別途	その都度別途計上
端末部	計測部付計測震度計	41	佐賀市諸富支所他41箇所
	計測装置		
	処理装置		
	表示装置		
	発信装置	8	佐賀市本所、佐賀市富士支所 唐津市本所、唐津市巖木支所 唐津市鎮西支所、伊万里市 鹿島市、太良町
	計測部無し計測震度計		
	処理装置		
	表示装置		
	発信装置	11	佐賀市、武雄市、神埼市の各支所
	伝送装置(ONU、ルーター、UPS)		
GPS	49		
無線LAN設備	無線LAN装置	1式	年1回 白石町役場×2、交流館×1、 福富ゆうあい館×1

佐賀県震度情報システム機器点検報告書 (定期点検)

試験年月日 年 月 日

試験者

担当者署名

装置名 収集拠点サーバー (無線室)

点検項目	点検内容	結果	備考
外観確認	目視・触指・騒音により可動部コネクタ等の点検 (ファン、ディスクドライブ等)	良 否	
	各ランプ類の点灯状態確認	良 否	
	UPS出力表示ランプ確認	良 否	
	各機器の取付状況の確認	良 否	
	時刻の確認・修正	良 否	
電源試験	入力電圧1の確認 (100V±10%)	良 否	V
	入力電圧2の確認 (100V±10%)	良 否	V
機器間ケーブル	ケーブルの損傷及び縫縛を目視により確認	良 否	
	コネクタ及びプラグの接続状態確認	良 否	
モデム試験	モデム 1 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	内線4950
	モデム 2 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	内線4951
	モデム 3 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	内線4952
	モデム 4 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	内線4953
	モデム 5 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	内線4954
	モデム 6 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	内線4955
	モデム 7 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	内線4956
	モデム 8 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	内線4957
	モデム 9 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	内線4958
	モデム 10 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	内線4959
	モデム 11 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	内線4960
	モデム 12 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	内線4961
	モデム 13 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	内線4962
	モデム 14 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	内線4963
メンテナンス コンソール	画面表示確認	良 否	
	操作及び動作状態確認	良 否	
	警報装置テストにて電子ブザーの鳴動を確認する	良 否	
	システム状態ウインドウにて毎10時の消防庁ヘルスチェック 受信確認	良 否	
遠隔保守機能	装置テストIP回線端末局に対して実行し正常性の確認 (ライフチェック、バッテリーテスト、感震器テスト)	良 否	
	折返しテストIP回線端末局に対して実行し正常性の確認	良 否	
	ログデータをIP回線端末に対して要求し確認する	良 否	
機器本体の清掃	機器本体及び収容架等の清掃を実施する	良 否	

佐賀県震度情報システム機器 点検報告書 (重点検)

付則2-3

試験年月日 年 月 日

試験者

担当者署名

装置名 収集拠点サーバー (無線室)

点検項目	点検内容	結果	備考
外観確認	目視・触指・騒音により可動部コネクタ等の点検 (ファン、ディスクドライブ等)	良 否	
	各ランプ類の点灯状態確認	良 否	
	UPS出力表示ランプ確認	良 否	
	各機器の取付状況の確認	良 否	
	時刻の確認・修正	良 否	
電源試験	入力電圧1の確認 (100V±10%)	良 否	V
	入力電圧2の確認 (100V±10%)	良 否	V
機器間ケーブル	ケーブルの損傷及び縫縛を目視により確認	良 否	
	コネクタ及びプラグの接続状態確認	良 否	
モデム試験	モデム 1 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	内線4950
	モデム 2 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	内線4951
	モデム 3 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	内線4952
	モデム 4 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	内線4953
	モデム 5 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	内線4954
	モデム 6 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	内線4955
	モデム 7 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	内線4956
	モデム 8 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	内線4957
	モデム 9 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	内線4958
	モデム 10 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	内線4959
	モデム 11 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	内線4960
	モデム 12 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	内線4961
	モデム 13 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	内線4962
	モデム 14 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	内線4963
メンテナンス コンソール	画面表示確認	良 否	
	操作及び動作状態確認	良 否	
	警報装置テストにて電子ブザーの鳴動を確認する	良 否	
	システム状態ウインドウにて毎10時の消防庁ヘルス チェック受信確認	良 否	
遠隔保守機能	装置テストIP回線端末局に対して実行し正常性の確認 (ライフチェック、バッテリーテスト、感震器テス	良 否	
	折返しテストIP回線端末局に対して実行し正常性の確認	良 否	
	ログデータをIP回線端末に対して要求し確認する	良 否	
機器本体の清掃	機器本体及び収容架等の清掃を実施する	良 否	

装置名 収集拠点サーバー（無線室）

点検項目	点検内容	結果	備考
遠隔保守	テスト地震設定を端末局に対して実行し正常動作確認	良 否	
UPS動作試験	UPSの入力電源を停電状態にし、正常にバックアップ動作することを確認する	良 否	
システムテスト (メインサーバー)	消防庁テストを実行し消防庁にテストデータが正常に送信されること	良 否	
	気象台テストを実行し気象台にテストデータが正常に送信されること	良 否	
	端末局よりタッピング試験を実施し気象庁へ正常送信されること	良 否	
システムテスト (サブサーバー)	消防庁テストを実行し消防庁にテストデータが正常に送信されること	良 否	
	気象台テストを実行し気象台にテストデータが正常に送信されること	良 否	
	端末局よりタッピング試験を実施し気象庁へ正常送信されること	良 否	
メンテナンス コンソール (サブサーバー)	画面表示確認	良 否	
	操作及び動作状態確認	良 否	
	警報装置テストにて電子ブザーの鳴動を確認する	良 否	
	プリンタ印字を実行し正常に印刷しているか確認	良 否	
遠隔保守機能 (サブサーバー)	装置テストIP回線端末局に対して実行し正常性の確認 (ライフチェック、バッテリーテスト、感震器テスト)	良 否	
	折返しテストIP回線端末局に対して実行し正常性の確認	良 否	
	ログデータをIP回線端末に対して要求し確認する	良 否	
モデム試験 (サブサーバー)	モデム 1 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	
	モデム 2 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	
	モデム 3 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	
	モデム 4 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	
	モデム 5 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	
	モデム 6 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	
	モデム 7 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	
	モデム 8 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	
	モデム 9 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	
	モデム 10 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	
	モデム 11 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	
	モデム 12 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	
	モデム 13 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	
	モデム 14 動作ランプ、通信音等の確認	良 否	
メンテナンス コンソール (メインサーバー)	画面表示確認	良 否	
	操作及び動作状態確認	良 否	
	警報装置テストにて電子ブザーの鳴動を確認する	良 否	
	プリンタ印字を実行し正常に印刷しているか確認	良 否	

計測震度計(STR-363・SAS-363) 定期点検報告書

設置場所・呼称	〇〇市役所	〇〇シヤクシヨ	作業者
作業開始日時	年 月 日 時 分		
作業終了日時	年 月 日 時 分		
機 種	型 式		機体番号
計測震度計(処理部)	STR-363(A)-011		×××××
計測震度計(計測部)	SAS-363(A)		×××××
GPSアンテナ	VIC100		-
ONU	GE-PON-ONU		調査実施
ルータ	NVR510		調査実施
UPS	SMT750J		調査実施

1.点検前の連絡

項目	No.	内 容	結果
作業開始連絡	1	佐賀県危機管理防災課殿へ当日の作業開始連絡を行う	済
欠測設定依頼	2	福岡管区気象台地震火山課殿へ作業開始に伴う欠測設定を依頼する ※点検は5分後開始	済
入庁挨拶	3	拠点担当者殿へ点検に伴う挨拶及び作業開始連絡を行う	済

2.処理部、計測部の確認 **※パスワード:3536**

項目	No.	内 容	結果
現在時刻確認	4	画面の現在時刻(年・月・日・時・分・秒)が正しいこと	良
設定印刷	5	保守→設定→パスワード「3536」→印刷にて設定情報をプリントアウトする (印刷物は持ち帰る)	良・否
処理部の確認	6	処理部の外観目視確認を行い異常なきこと(汚れ、破損、キズについて確認)	良・否
	7	処理部の固定状況を確認(しっかり固定されているか。傾きは無い確認。)	良・否
計測部の確認	8	計測部の外観目視確認を行い異常なきこと(汚れ、破損、キズについて確認)	良・否
	9	計測部の水平が取れていること	良・否
	10	計測部の設置方位が正しいこと	良・否
	11	計測部がアンカーにてしっかり固定されていること	良・否
処理部電源電圧確認	12	計測部側接続コネクタの防水処理がしっかりと施されていること	良・否
	13	処理部 商用入力AC100V電源電圧 判定基準:100V±10V (サーキットプロテクタの入力側AC(L)-AC(N)間) 測定値AC V	良・否
モニタ画面確認	14	保守→モニタ画面にて5V電圧を確認する 判定基準:4.9V~5.25V 測定値DC V	良・否
	15	保守→モニタ画面にて計測部入力電圧を確認する 判定基準:12V~18V 測定値DC V	良・否
	16	保守→モニタ画面にてバッテリー電圧を確認する 判定基準:+12V以上 測定値DC V	良・否
	17	GPS受信状態が測位になること確認し、その時の衛星数を記入 衛星数 個	良・否
LAN LINKランプ確認	18	モニタ情報をプリントアウトする (印刷物は持ち帰る)	良・否
	19	処理部内のLAN1 LINK(橙)ランプが点灯していること	良・否
動作確認	20	処理部内のLAN2 LINK(橙)ランプが消灯していること	良・否
	21	待機画面の加速度バーグラフが推移変動すること	良・否
	22	STATUS LED(緑)が点滅していること	良・否
	23	保守→テスト→計測部テストを実施し、各成分 OK となること (印刷物は持ち帰る)	良・否
	24	保守→テスト→バッテリーテストを実施し、正常である (印刷物は持ち帰る)	良・否
	25	保守→テスト→プリンタテストを実施し、文字化け、表示のかすれ等がないこと (印刷物は持ち帰る)	良・否
	26	保守→テスト→ブザーテストを行い、音量・音色等に異常がないこと	良・否
	27	サーキットプロテクタのレバーを解放し、バックアップテストを実施して装置が停止しないこと (停電時「E13 停電」を表示、復電時「E13 停電」表示消去)	良・否
通信試験	28	保守→リアルタイム波形を確認し、加速度波形が表示されること (印刷物は持ち帰る)	良・否
	29	1)光回線送信確認(LAN1による主回線送信確認)	良・否
		①保守→テスト→上位通信→ping実行を行いLAN1の通信確認を行う	
		②保守→テスト→上位通信→テスト地震にて(計測震度0.5 加速度1.0Gal SI値0.0kine)設定で確認を行う	
		・LAN1ポートにて送受信装置に正常に送信できること ・送受信装置にて正常に受信したことを確認 ・待機画面および上位通信ログ確認にてLAN1テスト地震送信エラーがないことを確認	
	30	2)NTT一般回線送信確認(TEL1による副回線送信確認)	良・否
		※IOPCB上のLAN1接続のLANケーブルを外す。確認後はLAN1ケーブルを戻す。	
		①保守→テスト→ローカルループバックテスト実行を行いモデムとの通信確認を行う	
		②保守→テスト→上位通信→テスト地震にて(計測震度0.5 加速度1.0Gal SI値0.0kine)設定で確認を行う	
	31	・TEL1ポートにて送受信装置に正常に送信できること ・送受信装置にて正常に受信したことを確認 ・待機画面および上位通信ログ確認にてTEL1テスト地震送信エラーがないことを確認	良・否
3)LAN1回線ping疎通確認			
	※LAN1回線にLANケーブルを接続した後に実施 保守→テスト→上位通信→ping実行を行い、LAN1の通信確認を行う	良・否	

項目	No.	内容	結果
データ・ログ確認	32	地震データの読出しが正常に行えること	良・否
	33	波形データの読出しが正常に行えること	良・否
	34	保守→ログ履歴→システムログ、上位通信ログ、計測部通信ログ、設定値変更ログ、時刻校正ログ、テスト結果ログ、早期地震検知ログを確認し、プリントアウトする（印刷物は持ち帰る）	良・否
	35	保守→ログ履歴→時刻校正ログを確認し、毎時、時刻校正が行われていること	良・否
タッピング試験	36	<p>注意:タッピング試験は震度2以下の地震とすること</p> <p>①試験実施を事前に県担当者・市町村担当者に連絡し、実施許可をとること また、警報接点を使用している場合においても実施許可をとること</p> <p>②計測部設置の変換アダプタのアンカー(2箇所)を1mm程度緩める。(震度1程度の地震が発生)地震が発生しなかった場合、変換アダプタのアンカー固定箇所(1箇所)を持ち上げ、地震を起こす</p> <p>③計測部→処理部間のタッピングテスト(震度1程度)を実施し、処理部にて震度表示することを確認する</p> <p>④送受信装置にて受信できることを確認する</p> <p>⑤プリンタ印刷後に処理部の電源スイッチをOFFにし、処理部の停止を確認する</p> <p>⑥計測部設置の変換アダプタのアンカーを固定する</p> <p>⑦処理部の電源スイッチをONにし、処理部起動後に計測部との通信を確認する (タッピングテスト時の地震データを印刷し、持ち帰る)</p>	—
装置内確認	37	CPU基板のPOWER SW LEDが点灯していること	良・否
印刷物確認	38	<p>下記印刷結果が揃っていることを確認する</p> <p>①設定情報印刷結果(前)②モニター画面印刷結果 ③時刻校正履歴④計測部テスト結果 ⑤バッテリーテスト結果⑥プリンタテスト結果⑦設定情報印刷結果(後)⑧タッピング試験結果</p>	良・否

3.GPSアンテナの確認

項目	No.	内容	結果
装置取付	39	GPSアンテナ及びマストの設置状況を確認する	良・否
配線	40	GPSアンテナの同軸ケーブル接続状況を確認する	良・否

4.ONUの確認

項目	No.	内容	結果
装置取付	41	ONUの設置状況を確認する	良・否
運転表示ランプ	42	『認証』ランプが緑色で点灯しているか確認する	良・否
	43	『UNI』ランプが緑色で点灯しているか確認する	良・否
	44	『光回線』ランプが緑色で点灯しているか確認する	良・否
	45	『電源』ランプが緑色で点灯しているか確認する	良・否

5.ルータの確認

項目	No.	内容	結果
装置取付	46	ルータの設置状況を確認する	良・否
運転表示ランプ	47	『STANDBY』ランプが消灯しているか確認する	良・否
	48	『電源ON』ランプが緑色で点灯しているか確認する	良・否
	49	『STATUS』ランプがオレンジ色で点灯しているか確認する	良・否
	50	『LAN』ランプが緑色で点灯しているか確認する	良・否
	51	『WAN/ONU』ランプが緑色で点灯しているか確認する	良・否
	52	『microSD』ランプが緑色で点灯しているか確認する	良・否
	53	『USB』ランプが緑色で点灯しているか確認する	良・否

6.UPSの確認

項目	No.	内容	結果
装置取付	54	UPSの設置状況を確認する	良・否
運転表示ランプ	55	『オンライン』ランプが緑色で点灯しているか確認する	良・否
	56	『オンラインバッテリー』ランプが消灯しているか確認する	良・否
	57	『故障』ランプが消灯しているか確認する	良・否
	58	『運転』ランプが緑色で点灯しているか確認する	良・否

※該当しない機器及び項目については斜線

7.点検終了の報告・連絡

項目	No.	内容	結果
作業終了報告	59	拠点担当者殿へ作業終了報告を行う	済
欠測設定解除依頼	60	福岡管区気象台地震火山課殿へ作業終了連絡を行い、欠測設定解除を依頼する	済
作業終了連絡	61	佐賀県危機管理防災課殿へ当日の作業終了連絡を行う	該当なし

8.点検結果について

記事内容
1.点検の結果、異常ありません。

項目	No.	内容	結果
総合通信試験 (シミュレータ試験)	42	注意: 試験データは震度1の地震とすること ①試験実施を事前に県担当者・市町村担当者に連絡し、実施許可をとること また、警報接点を使用している場合においても実施許可をとること ②気象庁計測震度計分岐接続コネクタD-Subを外し、シミュレータPCに接続する ③シミュレータより震度データ(計測震度0.5、加速度20Gal)を送信し、震度表示装置にて震度1の地震を受信することを確認する ④上位装置にて震度1の地震を受信することを確認する (シミュレータ試験による地震データを印刷し、持ち帰る)	—
上位装置 からの 通信接続確認	43	上位装置より、ライフチェックを実施し、OKとなること	良・否
	44	上位装置より、バッテリーテストを実施し、OKとなること	良・否
	45	上位装置より、センサーテストを実施し、OKとなること	良・否
設定情報印刷	46	保守→設定→印刷にて設定をプリントアウトし、設定値の最終確認を行う(印刷物は持ち帰る)	良・否
装置内確認	47	CPU基板のPOWER SW LEDが点灯していること	良・否
印刷物確認	48	下記印刷結果が揃っていることを確認する ①設定情報印刷結果(前)②モニタ画面印刷結果③計測震度計テスト結果④バッテリーテスト結果 ⑤プリンタテスト結果⑥設定情報印刷結果(後)⑦シミュレータテスト時の地震データ	良・否

※該当しない機器及び項目は斜線

3.点検終了の報告・連絡

項目	No.	内容	結果
作業終了報告	49	拠点担当者殿へ作業終了報告を行う	済
欠測設定解除依頼	50	福岡管区気象台地震火山課殿へ作業終了連絡を行い、欠測設定解除を依頼する	済
作業終了連絡	51	佐賀県危機管理防災課殿へ当日の作業終了連絡を行う	該当なし

4.点検結果について

記事内容	
1.点検の結果、異常ありません。	

震度表示装置 IMU-366B(防災科研K-NET強震計分岐) 定期点検報告書

設置場所・呼称	〇〇市役所	〇〇シャクシヨ	作業者
作業開始日時	年 月 日 時 分		
作業終了日時	年 月 日 時 分		
機 種	型 式		機体番号
震度表示装置	IMU-366B-01		×××××
プロトコル変換処理装置	IMU-363-0(直結/RS-422回線)		×××××
コンパターボックス	CVB-362		×××××
ONU	GE-PON-ONU		調査実施
ルータ	NVR510		調査実施
UPS	SMT750J		調査実施

1.点検前の連絡

項目	No.	内 容	結果
作業開始連絡	1	佐賀県危機管理防災課殿へ当日の作業開始連絡を行う	該当なし
欠測設定依頼	2	福岡管区気象台地震火山課殿へ作業開始に伴う欠測設定を依頼する ※点検は5分後に開始する	済
入庁挨拶	3	拠点担当者殿へ点検に伴う挨拶及び作業開始連絡を行う	済

2.表示装置の確認 ※パスワード:3536

項目	No.	内 容	結果	
現在時刻確認	4	画面の現在時刻(年月日時分秒)が正しいこと(時報117にて確認)	良・否	
設定印刷	5	保守→設定→パスワード『3536』印刷にて設定情報をプリントアウトする (印刷物は持ち帰る)	良・否	
震度表示装置の確認	6	震度表示装置の外観目視確認を行い異常なきこと(汚れ、破損、キズについて確認)	良・否	
	7	震度表示装置がしっかり取り付けられているか確認	良・否	
電源電圧確認	8	震度表示装置 商用入力AC100V電源電圧 判定基準 100V±10V	測定値 AC V 良・否	
震度表示装置 電圧確認 (モニタ画面確認)	9	保守→モニタにて5V電圧を確認する。 判定基準 4.9V~5.25V	測定値 DC V 良・否	
	10	保守→モニタ画面にてバッテリー電圧を確認する 判定基準 +12V以上	測定値 DC V 良・否	
	11	モニタ情報をプリントアウトする (印刷物は持ち帰ること)	良・否	
LAN LINKランプ確認	12	装置内のLAN1 LINK(橙)ランプが点灯していること	良・否	
	13	装置内のLAN2 LINK(橙)ランプが消灯していること	良・否	
プロトコル変換処理装置取付	14	プロトコル変換処理装置の取付け状態を確認し、異常なきこと	良・否	
プロトコル変換処理装置外観	15	プロトコル変換処理装置にキズ・破損箇所等の異常なきこと	良・否	
プロトコル変換 処理装置 内部電圧確認	16	震度表示装置(IMU-366B)の電源スイッチをON時、プロトコル変換装置内の端子で確認	V 良・否	
	17	+20V入力		RS-232C/RS422変換基板(3PCB100395Z-02)
	18			CN2-11-CN2-12
震度表示装置-強震計 通信	19	待機画面に、*またはTマークが表示されること	良・否	
	20	(*:プロトコル変換処理装置との通信確立で点滅、T:強震計地震判定ONで点滅)		
動作確認	21	STATUS LED(緑)が点滅していること	良・否	
	22	保守→テスト→計測震度計テストを実施し、各成分 OK となる(印刷物は持ち帰る)	良・否	
	23	保守→テスト→バッテリーテストを実施し、正常である(印刷物は持ち帰る)	良・否	
	24	保守→テスト→プリンタテストを実施し、文字化け、表示のかすれ等がないこと (印刷物は持ち帰る)	良・否	
	25	保守→テスト→ブザーテストを実施し、正常である	良・否	
	26	サーキットプロテクタのレバーを解放し、バックアップテストを実施して装置が停止しないこと (停電時「E13 停電」を表示、復電時「E13 復電」表示消去)	良・否	
通信テスト	27	1)光回線送信確認(LAN1による主回線送信確認)		
	28	①保守→テスト→上位通信→ping実行を行いLAN1の通信確認を行う	良・否	
	29	②保守→テスト→上位通信→テスト地震にて計測震度0.5 加速度1.0Gal SI値0.0kine 設定で確認を行う	良・否	
	30	・LAN1ポートにて送受信装置に正常に送信できること	良・否	
	31	・送受信装置にて正常に受信したことを確認	良・否	
	32	・待機画面および上位通信ログ確認にてLAN1テスト地震送信エラーがないことを確認	良・否	
	33	2)NTT一般回線送信確認(TEL1による副回線送信確認)		
	34	※IOPCB上のLAN1接続のLANケーブルを外す。確認後はLANケーブルを戻す。	良・否	
	35	①保守→テスト→ローカルループバックテスト実行を行いモデムとの通信確認を行う	良・否	
	36	②保守→テスト→上位通信→テスト地震にて計測震度0.5 加速度1.0Gal SI値0.0kine 設定で確認を行う	良・否	
	37	・TEL1ポートにて送受信装置に正常に送信できること	良・否	
	38	・送受信装置にて正常に受信したことを確認	良・否	
	39	・待機画面および上位通信ログ確認にてTEL1テスト地震送信エラーがないことを確認	良・否	
	40	3)LAN1回線ping疎通確認		
41	※LAN1回線にLANケーブルを接続した後に実施	良・否		
データログ確認	42	保守→テスト→上位通信→ping実行を行いLAN1の通信確認を行う	良・否	
	43	地震データの読出しが正常に行えること	良・否	
	44	システムログ、計測震度計通信ログ、上位通信ログを確認し、異常ログが無いこと	良・否	

項目	No.	内容	結果
コンバータボックス取付	45	コンバータボックスの取付け状態を確認し、異常なきこと	—
コンバータボックス外観	46	コンバータボックスにキズ破損箇所等の異常なきこと	—
総合通信試験 (シミュレータ試験)	47	注意：試験データは震度1の地震とすること ①試験実施を事前に県担当者・市町村担当者に連絡し、実施許可をとること また、警報接点を使用している場合においても実施許可をとること ②強震計K-NETシリアルポート(SI PORT)へ接続されているD-Subを外し、シミュレータPCに接続する ③シミュレータPCより震度データ(計測震度0.5、加速度20Gal)を送信し、震度表示装置で震度表示することを確認する ④上位装置にて受信できることを確認する (シミュレータ試験による地震データを印刷し、持ち帰る)	—
	48	シミュレータによる通信試験後、D-Subケーブルを強震計シリアルポートへ戻す	—
上位装置 からの 通信接続確認	49	上位装置より、ライフチェックを実施し、OKとなること	良・否
	50	上位装置より、バッテリーテストを実施し、OKとなること	良・否
	51	上位装置より、センサーテストを実施し、OKとなること	良・否
設定情報印刷	52	保守→設定→印刷にて設定をプリントアウトし、設定値の最終確認を行う (印刷物は持ち帰る)	良・否
装置内確認	53	CPU基板の POWER SW LEDが点灯していること	良・否
印刷物確認	54	下記印刷結果が揃っていることを確認する ①設定情報印刷結果(前)②モニタ画面印刷結果 ③計測震度計テスト結果 ④バッテリーテスト結果 ⑤プリンタテスト結果 ⑥設定情報印刷結果(後)⑦シミュレータテスト時の地震データ	良・否

※該当しない項目について斜線

3.点検終了後の報告・連絡

項目	No.	内容	結果
作業終了報告	55	拠点担当者殿への点検終了に伴う報告を行う	済
欠測設定解除依頼	56	福岡管区気象台地震火山課殿へ作業終了連絡を行い、欠測設定解除を依頼する	済
作業終了連絡	57	佐賀県危機管理防災課殿へ当日作業の終了連絡を行う	該当なし

4.点検の結果について

記事内容	
1.点検の結果、異常ありません。	